

S S T K

社会福祉法人 埼玉のぞみの園

法人だより No.22

領価 50円

編集人 埼玉のぞみの園法人本部 埼玉県深谷市本田3343 編集責任者 理事長 山崎勝

発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会 埼玉県川口市芝新町15-9アステール藤野1階

法人ご寄付 ご協力者様

順不同・敬称略にて御容赦願います。
平成29年8月5日平成29年11月
※平成29年12月1日現在

門馬電気管理事務所

福祉の向上のために使用させていただきま

埼玉県&国による補助金

助成金名：平成29年度社会福祉施設等
施設整備費補助金

施設名：のぞみの園ホーム
工事名：防犯カメラ設置工事
補助金額：二、四〇八、〇〇〇円
（総事業費：三、二二二、五六八円）
決定年月日：平成29年9月25日

ご利用者が安心できる暮らしを支える為に役立っています。どうもありがとうございました。



新施設資金運動 ご協力者様

順不同・敬称略にて御容赦願います。
平成29年8月5日平成29年11月
※平成29年12月1日現在

後援会

新施設建設のため 大切に使用します。

現在のご寄付額
一、二、二七四、〇〇〇円
(平成29年12月1日現在)

齊藤堅次	鈴木綱子
根岸由美子	原田はるみ
穴吹円花	若井正弘
山中裕子	山中守
新井玉枝	加治修一
吉田雅秋	田嶋淳子
小林富士男	日下保
島田茂	関根文子
小内国晴	太田典子
長谷川富治	加藤訓
大塚香穂	青柳聖紀
早船洋吉	小池忠雄
久松貞子	小泉良子
大塚恵子	大沢美知子
谷中恭子	池本起三代
高橋自動車整備工場	
深谷市手をつなぐ育成会	

後援会 ご協力者様

順不同・敬称略にて御容赦願います。
平成29年8月5日平成29年11月
※平成29年12月1日現在

高月幸子	真下武文
島田秀雄	佐藤智浩
金谷善二	高橋昭男
新井隆史	伊藤三郎
大澤ゆかり	荻原信博
野田明	岩松正江
平野未来	田沼久子
野本馨	鳥羽沙織
黒澤大	柴田達雄
関根寿枝	北爪禎子
須賀経子	堤一也
羽賀真哉	寺田優美
小林都	加藤義父
石崎幸寛	鶴谷豊治
正木純	岩瀬みよ子
久保田久美	備前島賢光
大澤晋	神尾晃
新井進	横塚重光
梅澤一夫	岡崎江梨花
浦野文子	上森真之
橋本新一	滝上正三
栗原喜良	斉藤志げ子
吉野教子	大谷森正
本木勇之助	金井茂子
森清子	高荷明
田島久雄	渡辺利夫
植竹喜代	

埼玉のぞみの園は 防犯対策推進法人です

相模原で起こりました大変ショックな事件を受けて法人施設全体で防犯に取り組んでいます。行方不明者用の検索マニュアルも作成。『もしも』の時に備えられれば…と考えます。

池森康人 秋山初雄
関直紀 飯田力
望月光明 久住峰子
荻原真南斗 傳馬寛一
武井精肉店
高橋自動車整備工場
有限会社大久保電気
大屋印刷株式会社
妻沼つくし作業所保護者会

いつも応援いただきありがとうございます。

(年額) 一口：千円から
※各施設にて随時受付
ご賛同いただけます方は、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

埼玉のぞみの園

【法人本部連絡先】 〒369-1105 埼玉県深谷市本田3343 (電話)048-594-6511 (FAX)048-594-6512 (HP)http://nozominosono.jp 埼玉のぞみの園で検索を！各事業所のブログご覧になって下さい！！

成年後見制度の薦め

『利用者の高齢化に伴う施設の課題』



理事長 山崎 勝

迷える相続

障害者支援施設春日園は、開設40年が経過。利用者の平均年齢は58歳を超えました。親御さんがご健在な方は、平成29年12月現在、40名中18名です。これまで既に20名以上の利用者が、相続問題に直面しました。(実際にはあまり問題はなかったのですが…)

本来利用者の預貯金を親兄弟で身勝手に使用してしまうことは虐待行為です。故に信頼できる身内の方が、後見人をされるのが本来の筋ではないかと思うのです。

私達は利用者の権利を守る必要があります

相続が発生した場合は、もちろん利用者の利益(法に基づく権利)を守る必要もあります。

裁判所への報告等なかなか面倒のようですが、そうした方が公明正大に対処できるのではないかと考えています。専門職に依頼することも近年大変多くなっており、後見制度を利用する方の約6割は、プロの活用をしているようです。

成年後見制度の薦め

相続は、基本的に施設に入所されているからといって、回避されるものはありません。私達は法的に適正に対処する必要があります。

制度利用の調査から

実際に後見人になっていく方の内訳はまず子が多く、続いて兄弟や親族が挙げられますが、身内は全体の43%程度と半数以下。では残りの57%はというと、司法書士・社会福祉士等の専門職が後見人になっています。

この制度を利用しようという主な動機は、預貯金等の管理・契約とあり、全体の約3割を占めています。

この制度を利用しようという主な動機は、預貯金等の管理・契約とあり、全体の約3割を占めています。

成年後見人の出来ることとは、

○できること

- ・財産管理業務
- ・身の回りの契約行為、諸手続き など
- ×できないこと
- ・身元保証人になること
- ・手術などの医療行為の同意
- ・本人の遺言書作成 など

※家庭裁判所に申請。
成年後見人を選んでもらうことで制度が利用できます。

成年後見制度に関するアンケート結果

※平成29年8月調査実施

項目	回答数
1 すでに制度を利用している	10
2 申請の手間や費用がかかるので利用していない	13
3 利用する必要性を感じない	23
4 必要な時期がきたら利用するつもり	73
5 制度の内容や利用方法がわからない	50
6 その他	13



埼玉のぞみの園ご利用者で現在10名の方がすでに制度をご利用されています。

障害者入所施設 入所希望アンケート結果

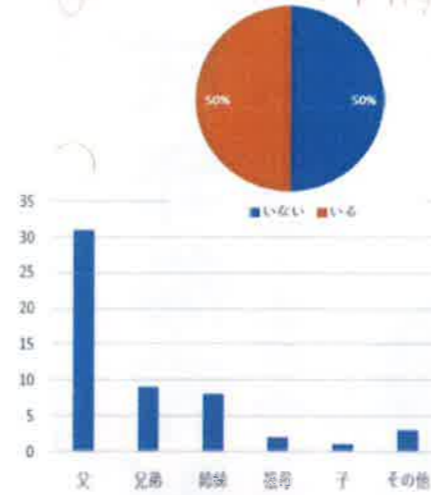
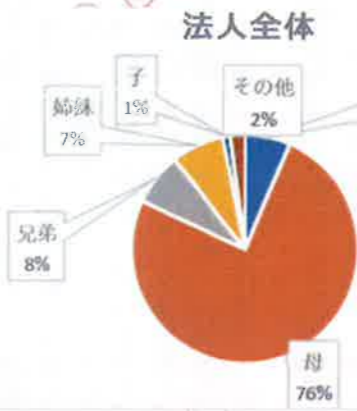
※平成29年8月調査実施

「親亡きあとの問題」に取り組み始めて早4年。すでにIADL（電話をかけられる、服薬管理ができる等を含む日常生活動作）やご家庭の状況も変化していると考え、法人傘下の通所事業所4か所のご家族へアンケートのご協力をお願いしました。（一部抜粋）

①現在、家庭での主な介護者は？

②代わりの介護者はいますか？その介護者はだれですか？

③介護の不安や悩みはなんですか？



項目	回答数
1 ご利用者の体力低下・機能低下による支援の増加	38
2 介護者の体力低下による支援力・介護力の低下	65
3 介護や支援で悩んだときに相談する相手がいない	13
4 用がある時に介護や支援を引き継いでくれる相手がいない	41
5 度重なる制度の改正やサービスの複雑化への対応	29
6 将来、介護者が動けなくなった時のこと	76
7 その他	8

④現在、計画している新施設へ入所の希望はありますか？

Q7	春日園	第2春日園	たんぼぼ	つくし	全体
はい	6	25	36	18	85
いいえ	14	16	17	3	50
未回答	1	6	3	2	12
合計	21	47	56	23	147

⑤具体的には、いつ頃の入所を希望ですか？

項目	回答数
1 新施設 開設時の入所を希望	32
2 すぐにでも既存の入所施設の入所を希望	3
3 具体的な時期の目安がある	2
4 具体的には決まっていない	48
合計	85

埼玉のぞみの園ご利用者中の方で、オープンから入所希望は32名でした。

秋の表彰 受賞者発表

●全国社会福祉協議会会長表彰
永年勤続功労表彰受賞
深谷たんぼぼ 所長

大島一哉（春日園 園長）

埼玉県社会福祉大会

平成29年11月10日（金）埼玉会館大ホールにて『埼玉県社会福祉大会』が行われ「埼玉県知事表彰」と「埼玉県社会福祉大会会長表彰」を受賞した職員が大会に参加しました。

埼玉知事表彰受賞

●妻沼つくし作業所所長
泉 慶一
これからも妻沼つくし作業所の発展と埼玉のぞみの園のために頑張りますので宜しくお願い致します。

●第2春日園課長
坂本弘道
この度の受賞は、皆様のお力あっての事と感謝いたしております。私が入

社して24年の月日が経ち、先輩たちから指導を受けたことがやっと少しみえてきた所でございます。何事も地道にコツコツと継続しておこなっていけばいずれは成果が出る事を信じて、繰り返して大きな根を張る事業と人を育てていきたいと思っております。

長崎宏士（深谷たんぼぼ課長）

受賞決定通知を受けて、唯々驚いています。大会に参加して今思うことは、

●会長表彰受賞
加藤広行（妻沼つくし作業所主任）
このような栄誉ある機会をいただきまして、本当にありがとうございます。今後も初心を忘れることなく、範を示せるよう努力して参ります。

新井隆浩

（生活支援サービス）
福祉の道に入り、気づけば20年近くの歳月が経とうとしています。これま

自分の自分を振り返ってみると、自然と利用者と一緒に過ぐ、せてもらっていたというくらいで特別なことが出来ていたかはわかりません。今後は更に経験を積み重ね、より良い支援ができるよう努力していきたいと思えます。

浅井寛子（相談支援センターのぞみ主任）
自分の人生の約半分を埼玉のぞみの園の職員として働かせて頂いています。今回賞を頂いたのも、今までご指導下さった先輩方や一緒に苦楽を共にした職員、そしていつも笑顔をくれた利用者の方々のお蔭です。今後はより経験を積み、皆様を力強く支えられる様に努力していきたいと思えます。



29年度ハワイ旅行決定

by 埼玉のぞみの園ツアーズ

【速報】参加者も決まりました

第2春日園6名、深谷たんぼぼ10名、妻沼つくし作業所3名となり、保護者&職員あわせて、総勢24名。

ツアー内容のメインは、「海」「グルメ」「ショッピング」「ショー」の4つに絞りを絞り、具体的な行動計画はこれからつめていくことになっていきます。

今回ちょうどホノルルフェスティバル開催期間のため、ひと違ったハワイを味わえることになるでしょう。旅行前の準備、必要な諸手続き、参加者お一人お一人からの視点で考えても、様々な配慮が必要であり、準備を十分に整え、旅行本番では全員が楽しく充実した6日間になる様、只今奮闘中です!!

